

# MEXTAGE

## 第52期 中間 株主通信

2020年1月1日から2020年6月30日まで

### 界面価値創造

CREATING AND FOSTERING VALUE  
AT VARIOUS INTERFACES

P.1

2020年 中間期の業績振り返りと  
今後の事業戦略

P.3

2020年 中間期の業績を  
教えてください

P.4

電子基板と当社の関わり  
社外取締役メッセージ

P.5

財務指標

P.6

会社概要、株式の状況





## 社長に聞く!

2020年 中間期の業績振り返りと  
今後の事業戦略

# コロナ禍であっても 業績は好調に推移 継続して 5G対応を展開

代表取締役社長

前田和夫



## 5G市場の立ち上がりに遅れ 一方で通信インフラ関連、 ネットワーク関連機器向け需要が増加

1月～2月まではほぼ例年通りの売上で推移しておりましたが、3月から徐々にサーバーやパソコン、タブレット端末向け製品の需要が拡大。当中間期の業績は好調に推移しました。製品需要増加の要因は、新型コロナウイルス感染症・感染防止対策として在宅勤務や自宅学習が世界的に増加したこと起因するものと捉えています。現在、需要は一旦落ち着いておりますが、今後の着実な増加傾向に期待しております。一方で、コロナ禍などにより5G市場の立ち上がりに遅れが生じています。しかしながら市場が本格的に立ち上がってくることに間違いはなく、連動してデータセンターやクラウドに関連する機器の需要も、高まってくると推測しております。そのときに向け、製品力の強化をはじめ、万全の準備を進めてまいります。

## 密着向上剤は、5G対応端末や データセンター需要に商機

密着向上剤については、5G対応端末や5Gシステムを実質的に支えるデータセンター関連機器の需要増に商機を見出しています。新製品の開発についても注力し、増加する需要に応えながら供給量を増やすことを目指し、さらなる売上伸長を図っていきます。

## エッチング剤はスマートフォンの 「より高性能・より安価」ニーズに対応する

エッチング剤は、スマートフォン用HDI基板に今後さらに使われていくと予測。世界的な景気悪化が懸念されていることから、スマートフォン市場でも高性能な製品をより安価に製造することが求められており、それにはエッチング剤が必要になるためです。既に一部メーカーはその動きを活発化。この動きに乗ることで持続的な成長を実現していきます。

## テレワーク導入を積極的に推進

社内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として、営業・事務所人員を中心にテレワークを積極的に導入。3割程度の推進を目指しています。また、従業員により安心感をもって仕事に取り組んでもらうため、フル・フレックスタイム制や特別休暇制度も導入いたしました。



## 社外取締役の選任状況について

監査等委員である社外取締役を含め2名の新任取締役(独立社外取締役)を定時株主総会および取締役会でご選任いただき、全取締役の過半数以上を社外取締役が占める体制であります。この2名は、多面的にビジネスの現場を把握できる経営者経験者、そして当社に欠けている部分を忌憚なく指摘していただける方、といった視点で招聘いたしました。今後は経営への助言・監督機能の強化をより図っていく方針です。

## 「東初島研究所」再稼働の目的について

EXEシリーズを中心としたエッチング剤の開発スピードアップを目的に再稼働を実施しました。COF等の製造に適した表面処理装置を新規に導入。業務に活用しています。

## 連結配当性向の考え方と

### 今後の設備投資計画について

配当については、指標として連結配当性向30%を念頭に考えています。設備投資計画は需要が高まるようであれば、投資を検討したいと考えています。

## 株主の皆様へメッセージ

はじめに、新型コロナウイルス感染症の影響により大変なご苦勞を余儀なくされている皆様、そして「令和2年7月豪雨」により被災された皆様へ、謹んでお見舞い申し上げます。皆様の穏やかな日常が一日でも早く取り戻せますよう、心よりお祈り申し上げます。また、感染拡大防止ならびに復興にご尽力されている皆様には深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、ご存知の通り、生活や経済に甚大な影響を及ぼしています。ただその一方で、通信インフラの重要性をこれまで以上に浮き彫りにしているようにも感じています。当社の技術、そして各種製品は高速・高品質な通信インフラの構築を強く支えるものであり、今後ますます必要とされるものです。そのためコロナ禍であっても、当面は成長を続けていけるものと確信しております。株主の皆様におかれましては過度に心配されることなく、引き続きご支援をお願いいたします。



詳細はホームページ掲載の決算短信をご覧ください。

[www.mec-co.com/ir/library/](http://www.mec-co.com/ir/library/)



## 2020年 中間期のポイント

押さえておきたい2020年 中間期のポイントを3ポイントにまとめています。ぜひ参考にしてください。

- 1 コロナ禍の影響は軽微  
在宅勤務、自宅学習が世界的に増加
- 2 PC、サーバー向けにCZシリーズ、  
タブレット端末向けにSFシリーズの  
売り上げが増加
- 3 新型コロナウイルス感染拡大防止策  
としてテレワークを推進  
フル・フレックス制や特別休暇制度  
も導入



## 2020年 中間期の実績

	2019年 12月期 中間期 <small>2019年1月1日~ 2019年6月30日</small>	2020年 12月期 中間期 <small>2020年1月1日~ 2020年6月30日</small>	増減
売上高 (百万円)	4,976	5,701	14.6% 増 ↑
営業利益 (百万円)	610	1,133	85.8% 増 ↑
経常利益 (百万円)	638	1,126	76.4% 増 ↑
親会社株主に 帰属する四半期 純利益 (百万円)	457	794	73.8% 増 ↑
1株当たり 四半期純利益 (円)	24.09	41.85	—

## 用語解説

### ■ COF (Chip On Film)

フィルム状基板に直接半導体チップを搭載する実装技術

### ■ HDI (High Density Interconnection) 基板

主に、スマートフォン向けに使用される高密度な電子基板

### 業績の推移とあわせて 地域別の販売動向をご紹介します

**Q** 当中間期の事業環境と業績について教えてください

**A** サーバー、パソコン、タブレットの需要が堅調

エレクトロニクス業界は、世界各国での外出自粛による在宅勤務や自宅学習の増加、それに伴うデータ通信量急増を背景に、サーバーやパソコン、タブレット端末に強い需要がありました。一方、スマートフォンや電装化が進む自動車は世界的に販売は不振でした。電子基板・部品業界についても、スマートフォンや自動車向けは弱かったものの、サーバーやパソコン、タブレット端末向けの需要は堅調に推移いたしました。これらを背景に、当社グループは高密度電子基板向け製品の開発、販売に注力いたしました。ディスプレイ向け「SFシリーズ」の販売はタブレット端末の強い需要により好調に推移し、パッケージ基板向けに高いシェアを持つ超粗化剤「CZシリーズ」もデータセンター向けサーバーやパソコンの需要の強さから好調な結果となりました。一方、エッチング法で高密度配線形成を実現する「EXEシリーズ」はほぼ横ばいに、多層電子基板向け密着向上剤「V-Bondシリーズ」は、自動車市場の弱さを受け低調に推移しました。その結果、当中間期の売上高は57億1百万円(前年同期比14.6%増)、営業利益は11億33百万円(同85.8%増)、売上高営業利益率は19.9%(同7.6ポイント増)、経常利益は11億26百万円(同76.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億94百万円(同73.8%増)となりました。

**Q** 製品別の販売状況を教えてください

**A** CZ、SFが好調でした

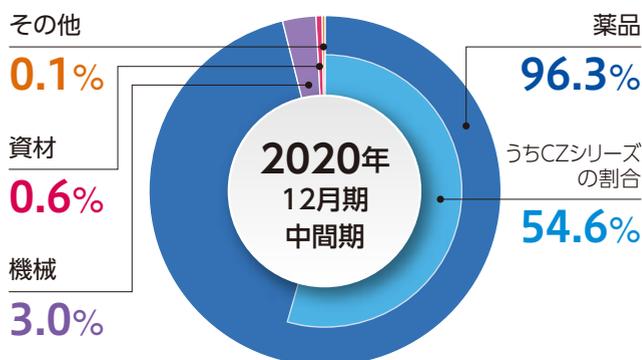
製品別の売上高は、CZシリーズは29億99百万円(前年同期比16.9%増)、薬品売上高に占める割合は54.6%(同2.2ポイント増)でした。SFシリーズは、4億81百万円(同37.3%増)、EXEシリーズは、6億64百万円(同2.7%増)、V-Bondシリーズは3億2百万円(同8.3%減)でした。

**Q** 地域別の販売動向はいかがでしたか?

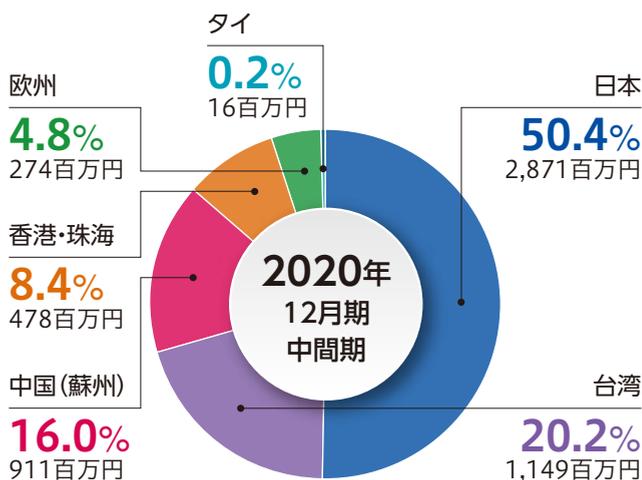
**A** 欧州では新型コロナウイルスの影響で売上減少となりました

地域別売上高(連結)における海外売上高比率は51.4%(前年同期比3.5ポイント減)となりました。セグメント別は、欧州では売上が減少したものの、他の地域ではサーバー、パソコン、タブレットの需要増加に伴い売上が増加しました。

売上高に占める品目別割合(%)



地域セグメント別売上高比率(%) / 売上高(百万円)



# 電子基板と当社の関わり

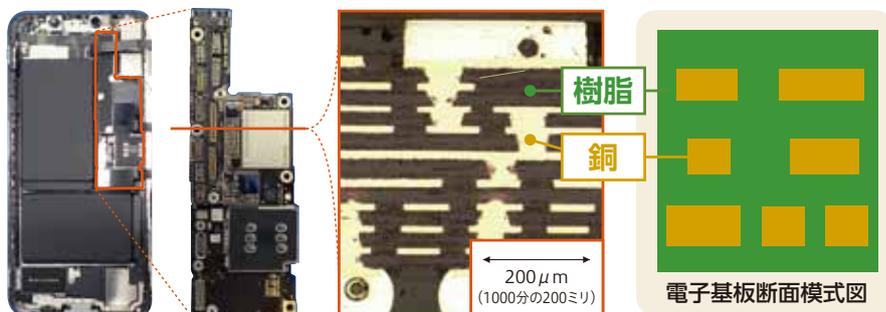
## 電子基板とは？

電気の通り道(導体、配線)である「銅」と、電気を通さない絶縁体の「樹脂」を何層にも重ねて作る電子部品の1つです。電子基板に電気が流れることにより、さまざまな製品の起動や各種制御が行えるようになります。



## スマートフォンの電子基板では、小型化・薄型化が進行中

わずか約1mmの厚みの中に導体である銅と絶縁体の樹脂が何層にも重ねて作られています。スマートフォンでは、多くの機能を使えるように緻密で、非常に高度な技術が詰まっているのです。

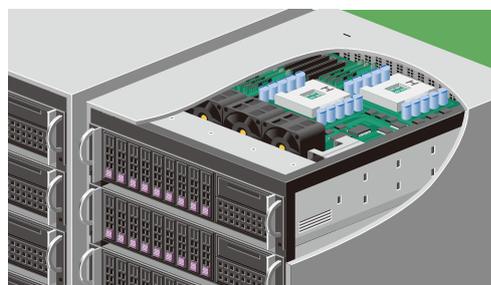


主な当社の薬品(CZシリーズ)は、電子基板の中にある金属の銅に作用し、剥がれ防止の役割を担っています。

## 5Gで増える電子基板

日本のみならず世界中で5G通信を行うためのインフラ投資(データ通信サーバー)が進んでいます。5G通信により通信データ量が増加するため、サーバー処理能力の向上が必要となり、パッケージ基板※のニーズが増加します。またサーバー向けの基板には複数個のCPUが搭載されることが多いことから、連動して当社薬品の売り上げも増加していくと考えています。

※パッケージ基板:CPU等の半導体を電子基板へ接続するための基板



## ガバナンス

中長期的な発展を目指し、コーポレートガバナンスの向上に努めます。

独立社外取締役 監査等委員会委員長 高尾 光俊

私は2018年3月の株主総会で取締役監査等委員に選任され、2020年3月に再任、監査等委員長をしております。

メックは、パッケージ基板向け銅表面処理剤の世界トップ企業で、メック本社の従業員の約30%が研究開発部門に所属しており、また連結売上高に占める研究開発費の比率は約10%のまさに技術立社の企業であります。社は「仕事を楽しむ」の下、コロナ禍にもかかわらず事業は堅実に成長しています。

コーポレートガバナンスの観点では、取締役7名のうち過半の4名が社外取締役であり、取締役7名のうち2名、執行役員6名の

うち2名が女性で、管理職に占める女性比率は約20%、本社全体の占める女性比率は約30%であり、日本の上場企業の中ではダイバーシティの面でも相当進んでいると評価しています。

私は社外取締役 監査等委員長として取締役の監査・監督に留まらず、メックグループの中長期的な発展のために、他業種ではありますが、メーカーの経営幹部としての長年の経験や他社の監査役としての経験も活かしながら、多士済々の社外取締役や経営幹部・従業員と共に、積極的に中期経営計画やBCPを始めとするコーポレートガバナンスの向上に努めてまいります。



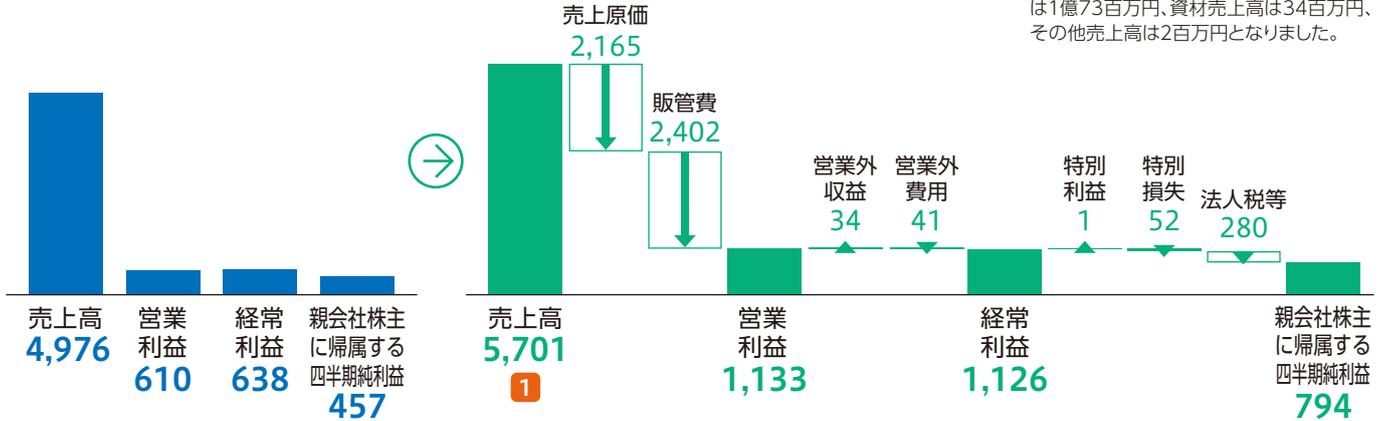
## 連結損益計算書の概要(百万円)

2019年12月期 中間期  
(2019年1月1日～2019年6月30日)

2020年12月期 中間期  
(2020年1月1日～2020年6月30日)

### 1 売上高

薬品売上高は54億91百万円、機械売上高は1億73百万円、資材売上高は34百万円、その他売上高は2百万円となりました。



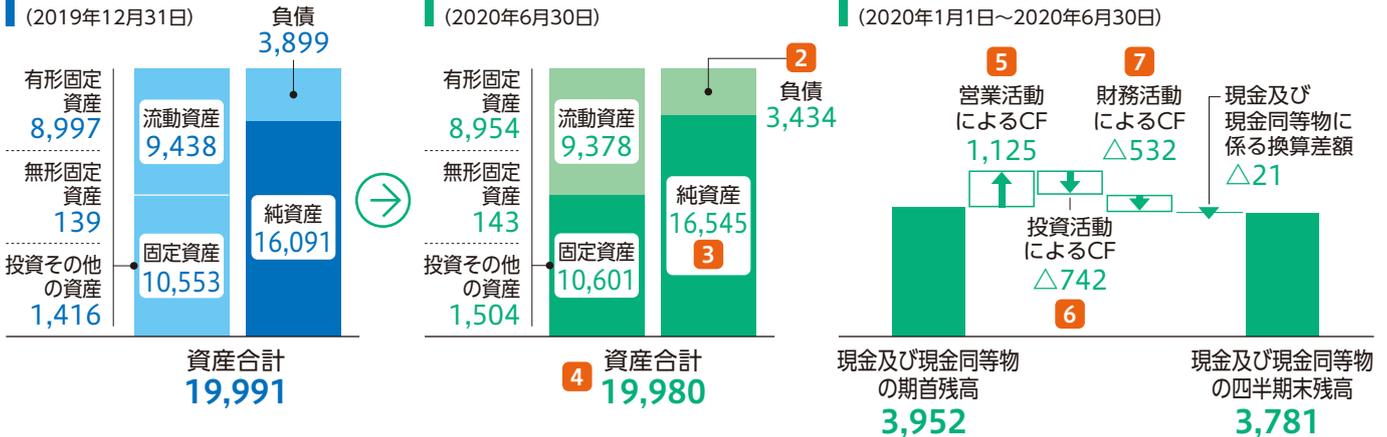
## 連結貸借対照表の概要(百万円) \*2019年度より「税効果会計に係る会計基準」の一部改正等を適用しています。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要(百万円)

前期末  
(2019年12月31日)

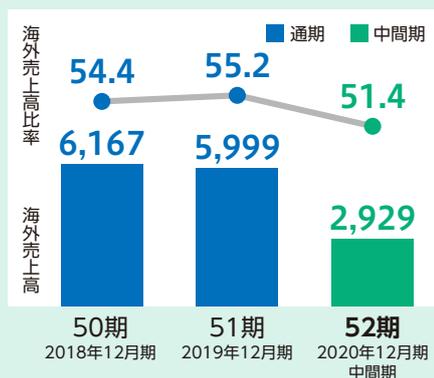
2020年12月期 中間期  
(2020年6月30日)

2020年12月期 中間期  
(2020年1月1日～2020年6月30日)

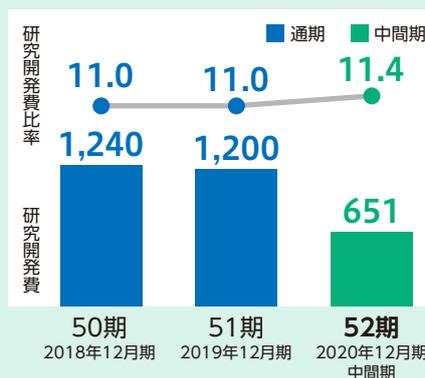


- 2 負債** 負債は、未払法人税等の増加、借入金の減少等により、前連結会計年度に比べて4億64百万円減少し、34億34百万円となりました。
- 3 純資産** 純資産は、利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度に比べて4億53百万円増加し、165億45百万円となりました。
- 4 資産合計** 資産合計は、受取手形及び売掛金の増加があったものの、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度に比べて11百万円減少し、199億80百万円となりました。
- 5 営業活動によるCF** 営業活動の結果得られた資金は11億25百万円。これは主に税金等調整前四半期純利益が10億75百万円、減価償却費が3億76百万円あったものの、資金の減少要因として法人税等の支払額が1億61百万円あったこと等によるもの。
- 6 投資活動によるCF** 投資活動の結果使用した資金は7億42百万円。これは主に有形固定資産の取得による支出が5億73百万円あったこと等によるもの。
- 7 財務活動によるCF** 財務活動の結果使用した資金は5億32百万円。これは主に長期借入金の返済による支出が2億50百万円、配当金の支払いが2億68百万円あったこと等によるもの。

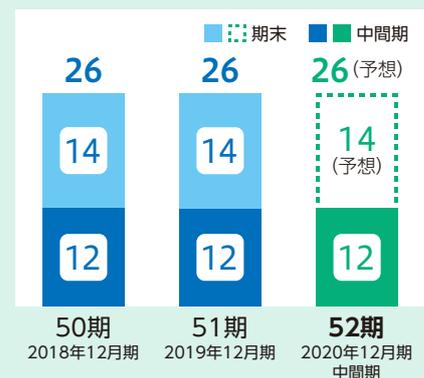
## 海外売上高(百万円)／比率(%)



## 研究開発費(百万円)／比率(%)



## 1株当たりの配当金(円)



# 会社概要

■ 2020年6月30日現在



## 会社概要

商号                   メック株式会社  
 本社事務所所在地   兵庫県尼崎市杭瀬南新町三丁目4番1号  
 設立年月日           1969年(昭和44年)5月1日  
 資本金                594,142,400円  
 事業内容             電子基板・部品製造用薬品の製造販売  
                           および機械装置、各種資材の販売

## 取締役および執行役員

代表取締役社長	前田 和夫
取締役専務執行役員	長井 眞
取締役常務執行役員	中川 登志子
取締役(社外)	北條 俊彦
取締役 監査等委員会委員長(社外)	高尾 光俊
取締役 監査等委員(社外)	橋本 薫
取締役 監査等委員(社外)	林 光雄
常務執行役員	北村 伸二
執行役員	中村 幸子
執行役員	武村 文夫
執行役員	門林 安津子
執行役員	高垣 秀一
執行役員	住友 貞光

## 国内事業所

**本社・尼崎工場**  
 〒660-0822 兵庫県尼崎市杭瀬南新町三丁目4番1号

**東京営業所**  
 〒190-0003 東京都立川市栄町六丁目1番1号 立飛ビル7号館7階

**長岡工場**  
 〒940-2045 新潟県長岡市西陵町221番地36

**西宮工場**  
 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜二丁目1番19号

**東初島研究所**  
 〒660-0832 兵庫県尼崎市東初島町1番地

## 海外拠点

**MEC TAIWAN COMPANY LTD.**  
 No.3, Ziqiang 6th Rd., Zhongli Dist., Taoyuan City 320, Taiwan (R.O.C.)

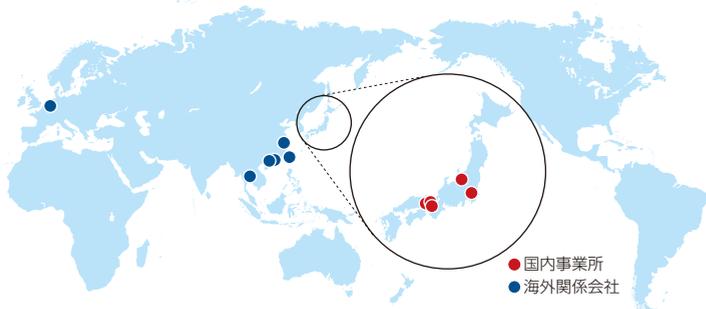
**MEC EUROPE NV.**  
 Kaleweg 24-26, B-9030 Gent, Belgium

**MEC (HONG KONG) LTD.**  
 No.8, 12/F., Tower 3 China Hong Kong City, 33 Canton Road, Tsimshatsui, Kowloon, Hong Kong

**MEC FINE CHEMICAL (ZHUHAI) LTD.**  
 530 An Ji East Road, Sanzao Town, Jinwan Qu, Zhuhai City, Guang Dong 519040, China

**MEC CHINA SPECIALTY PRODUCTS (SUZHOU) CO., LTD.**  
 31 Linjiang Road, Suzhou Industrial Park, Jiangsu 215121, China

**MEC SPECIALTY CHEMICAL (THAILAND) CO., LTD.**  
 31 Moo 1 Rojana Industrial Park T. Banchang, A. Uthai, Ayutthaya 13210.



# 株式の状況

■ 2020年6月30日現在

## 株主状況

発行済株式総数           **20,071,093 株**  
 株主数                    **4,192 名**

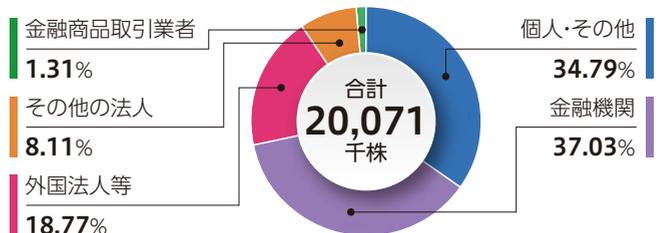
## 大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	所有株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,900	15.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,581	8.24
株式会社マエダホールディングス	1,199	6.25
前田耕作	1,005	5.24
前田和夫	726	3.79
野村信託銀行株式会社(投信口)	704	3.67
メック取引先持株会	559	2.91
住友生命保険相互会社	445	2.32
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	369	1.92
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	345	1.80

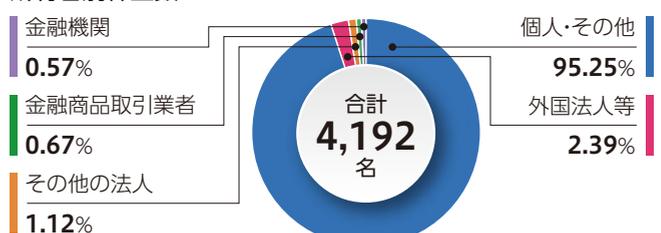
※当社は自己株式を895千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 ※持株比率は、自己株式を除く発行済株式の総数に対する比率です。

## 株式分布状況

所有者別所有株式数



所有者別株主数



※「個人・その他」には自己株式895千株を含んでおります。



## メック株式会社

本社事務所/〒660-0822 兵庫県尼崎市杭瀬南新町三丁目4番1号  
TEL. 06-6401-8160 FAX. 06-6401-8165

URL [www.mec-co.com/](http://www.mec-co.com/)

### 株式に関する住所変更等の お手続きについてのご照会

1. 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
2. 証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記電話番号先※までご連絡ください。



### 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	毎年12月31日
中間配当金 受領株主確定日	毎年6月30日
定時株主総会	毎年3月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株式名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先※	TEL. 0120-782-031 (通話料無料)
インターネット ホームページURL	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4971
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.mec-co.com/ir/denshi/">www.mec-co.com/ir/denshi/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### 株主優待情報

保有株式数	優待内容	*毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上保有の株主様を対象といたします。
1,000株未満	QUOカード 1,000円分	
1,000株以上	QUOカード 2,000円分	

### ニュースメール配信サービスのご案内

当社では、ホームページにニュースリリースや新しいコンテンツが掲載された際に、ご登録者の皆様にそのタイトルとURLを電子メールにてお知らせするサービス(ニュースメール配信サービス)を行っています。

ご希望の株主様には、こちらのサービスの送信先メールアドレス(携帯電話のメールアドレス不可)を、当社ホームページまたは、RIMSNET ([rims.tr.mufg.jp/](http://rims.tr.mufg.jp/))から、簡単にご登録いただけます(無料)。

### アンケートのお願い

当社では、株主の皆様とのよりよいコミュニケーションを目指し、今後も業績情報の開示の充実に努めていきたいと考えています。

つきましては、この株主通信に対するご意見、ご感想をお聞かせいただきたくアンケートにご協力をお願いいたします。

### ホームページのご紹介

[www.mec-co.com/](http://www.mec-co.com/)

当社のホームページでは  
プレスリリース、株主通信、コーポレート・ガバナンス報告書 他  
各種情報を掲載しています。ぜひご覧ください。



### 株価の推移 (2019年8月~2020年7月)

(単位:円)

